

UP16K-30H-QED-D0

最大30 Wまでのレーザー出力測定用サーマルディテクタ。



プロダクトファミリーの主な特長

モジュール概念

お使いのディテクタのパワー能力を増加: 4つの異なる冷却モジュール

高い最大出力の拡散アブソーバー

高エネルギー密度のパルスビームに最適

コンパクトデザイン

厚さ59.3 mm

高平均出力

連続出力最大30 Wまで測定。

スマートインターフェース

すべての校正データを収容

数々の賞に輝いたテクノロジー

超高密度レーザー用UP-QEDレーザーパワーディテクタは、2021 Laser Focus World Innovators Awardsの最も革新的なフォトニクス技術部門において、金賞を獲得しました。



互換性のあるスタンド

STAND-S-233

仕様

測定性能

| | |
|-----------------------|----------------|
| 最大平均出力(連続) | 30 W |
| 最大平均出力(1分) | 35 W |
| ノイズ等価出力 ¹ | 4 mW |
| スペクトル領域 ² | 0.266 - 2.5 μm |
| 標準上昇時間 ³ | 2.5 s |
| 出力校正不確か率 ⁴ | ±2.5 % |
| 繰り返し性 | ±0.5 % |

1. 公称値。実際値は測定システムの電氣的ノイズに応じて異なります。
2. 校正済みスペクトル域については、ユーザーマニュアルを参照してください。
3. 予測付。
4. 出力による線形性を含む。

測定性能(エネルギーモード)

| | |
|--------------------------|--------|
| 最大測定可能エネルギー ¹ | 500 J |
| ノイズ等価エネルギー ² | 0.06 J |
| 最小繰り返し期間 | 4 s |
| 最大パルス幅 | 61 ms |
| エネルギー校正不確か率 ³ | ±5 % |

1. 360 μsパルス用。長パルス (ms) により高いパルスエネルギー、短パルス (ns) により低いパルスエネルギーが可能。
2. 公称値。実際値は測定システムの電氣的ノイズに応じて異なります。
3. 単発エネルギー校正をお求めの場合

損傷閾値

| | |
|---|------------------------|
| 最大平均出力密度 ¹ | 100 kW/cm ² |
| 最大エネルギー密度 ² | 8 J/cm ² |
| 1. 1064 nmで、10 W CW。May vary with wavelength and average power. 2. 1064 nmで、7 ns、10 Hz。May vary with wavelength and pulse width. | |
| 物理的特徴 | |
| 冷却 | 対流(放熱板) |
| 開口直径 | 16 mm |
| 吸収材 | QED |
| 寸法 | 50H x 50W x 59.2D mm |
| 重量 | 0.21 kg |
| 注文情報 | |
| UP16K-30H-QED-D0 | 203877 |
| UP16K-30H-QED-INT-D0 | 205193 |
| UP16K-30H-QED-IDR-D0 | 205200 |
| UP16K-30H-QED-BLU-D0 | TBD |

仕様は予告なく変更される場合があります。仕様の全容については、ユーザーマニュアルを参照してください。

本製品にご興味をお持ちですか？

見積をリクエスト

gentec-eo.com/ja/contact-usで最寄りのセールス担当者をお探してください